

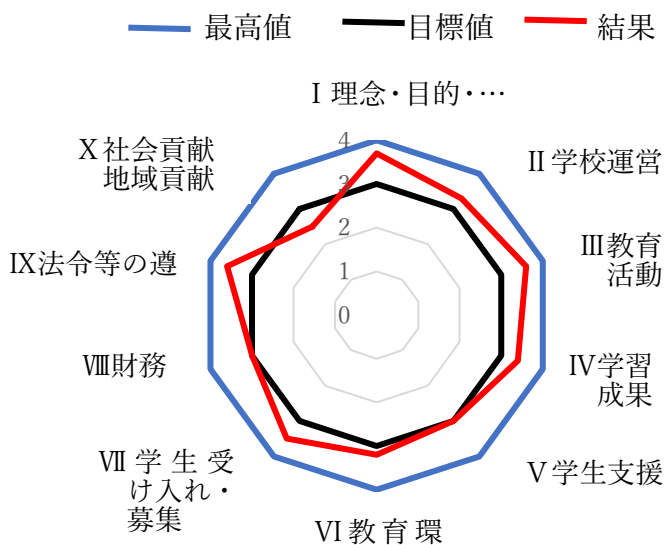
2021 年度 学校自己評価結果報告

評価基準 4：適切 3：ほぼ適切 2：やや不適切 1：不適切

大項目評価

I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X
理念・目的・人材像	学校運営	教育活動	学習成果	学生支援	教育環境	学生受け入れ・募集	財務	法令等の遵守	社会貢献地域貢献
3.7	3.3	3.6	3.4	3.0	3.2	3.5	3.0	3.6	2.5

平均 3.2



教職員アンケート結果は平均 3.2 であり、概ね良好な運営といえる。その中で、学生支援 3.0、財務 3.0、社会貢献・地域貢献 2.5 と平均を下回った。

新型コロナウイルス感染防止対策を講じた対応により、学生支援などへの支援が対応できなかった。

財務に関して、中間評価後、説明会をおこなったことで改善がみられた。

大項目毎の自己評価と要約

I 理念・目的・育成人材像 3.7

1	理念・目的・人材像は、定められているか	3.9
2	育成人材像は専門分野に関連する業界等の人材ニーズに適合しているか	3.7
3	理念等の達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいるか	3.8
4	社会のニーズ等を踏まえた将来構想を抱いているか。	3.5

法人の理念・目的・育成人材像が成文化されており、教育理念・教育目的・教育目標にそって、教育事業計画を毎年作成している。次年度からスタートする第 5 次カリキュラムの地域・在宅に向けた求められる人材や教育構想を教員全体で理解し構築した。

II 学校運営 3.3

1	理念等に沿った運営方針を定めているか	3.6
2	理念等を達成するための事業計画を定めているか	3.4
3	設置法人は組織運営を適切に行っているか	3.4

4	学校運営のための組織を整備しているか	3.7
5	人事・給与に関する制度を整備しているか	2.5
6	意思決定システムを整備しているか	3.4
7	情報システム化に取り組み、業務の効率化を図っているか	3.1

人事・給与に関する項目 2.5 は、入職時には説明し同意を得ており、法人としての規程などはあるが、周知不足と思われる。人事考課制度は、適切に運用されていない状況がある。専任教員の欠員が続いていることに関して、早急に対応していきたい。

III 教育活動 3.6

1	理念等に沿った教育課程の編成方針、実施方針を定めているか	3.7
2	学科毎に修業年限に応じた教育到達レベルを明確にしているか	4.0
3	教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか	3.9
4	教育課程について、外部の意見を反映しているか	3.6
5	キャリア教育を実施しているか	3.4
6	授業評価を実施しているか	3.7
7	成績評価・修了認定基準を明確化し、適切に運用しているか	3.8
8	作品及び技術等の発表における成果を把握しているか	2.9
9	目標とする資格・免許は、教育課程上で、明確に位置付けているか	3.9
10	資格・免許取得の指導体制はあるか	3.9
11	資格・要件を備えた教員を確保しているか	3.0
12	教員の資質向上への取組を行っているか	3.6
13	教員の組織体制を整備しているか	3.5

コロナ禍において、授業は止めないという思いのなかで、オンライン授業やシミュレーションなどを効果的に取り入れ、教育の質の向上に努めた。低値である、作品や研究発表などの成果物に関しては課題とした。資格・要件を備えた教員の確保は対応できておらず、次年度の3名の教員研修受講を予定している。

IV 学習成果 3.4

1	就職率の向上が図られているか	3.8
2	資格・免許取得率の向上が図られているか	3.8
3	卒業生の社会的評価を把握しているか	2.7

卒業生の評価に関して、就職先や卒業生自身からの個別報告はあるが、卒業生への調査などは行っておらず十分把握できていない。例年だと実習施設へ訪問し、評価をいただいているが、コロナ禍にて対応できていない。

V 学生支援 3.0

1	就業等進路に関する支援組織体制を整備しているか	3.5
2	退学率の低減が図られているか	3.6

3	学生相談に関する体制を整備しているか	3.5
4	留学生に対する相談体制を整備しているか	3.0
5	学生の経済的側面に対する支援体制を整備しているか	3.8
6	学生の健康管理を行う体制を整備しているか	3.7
7	学生寮の設置などの生活環境支援体制を整備しているか	1.8
8	課外活動に対する支援体制を整備しているか	2.0
9	保護者との連携体制を構築しているか	3.5
10	卒業生への支援体制を整備しているか	3.4
11	産学連携による卒後の再教育プログラムの開発・実施に取り組んでいるか	2.1
12	社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか	3.2

学生寮が無いということで、低値になっている。生活環境支援体制として、アパートでの一人暮らしの学生の把握は行っている。生活指導など必要時は担当教員で対応している。

課外活動や卒業生の支援体制、コロナ禍により対応できていない。カミングスクールデイも卒業生の意見を確認し中止とした。産学連携に関しては、母体病院と連携し検討していきたい。

VI 教育環境 3.2

1	教育上の必要性に十分対応した施設・整備・教育用具等を整備しているか	3.0
2	学外実習、インターンシップ、海外研修等の実施体制を整備しているか	3.2
3	防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか	3.1
4	学内における安全管理体制を整備し、適切に運用しているか	3.6

教育上必要な施設・整備・教育用具等の整備に関しては、予算の状況を鑑みながらして、計画的に対応していきたい。

防災訓練は定期的実施している。組織体制などマニュアルの周知が不足している。

VII 学生の募集と受け入れ

1	高等学校等接続する教育機関に対する情報提供に取り組んでいるか	3.8
2	学生募集活動を適切、かつ、効果的におこなっているか	3.7
3	入学選考基準を明確化し、適切に運用しているか	3.5
4	入学選考に関する実績を把握し、授業改善等に活用しているか	3.3
5	経費内容に対応し、学納金を算定しているか	3.5
6	入学辞退者に対し授業料等について適切な取り扱いを行っているか	3.5

コロナ禍により、ガイダンス実施件数も減少した。次年度はホームページのリニューアルに向けて検討中。入学辞退者への授業料の対応は、規程通りに対応している。

VIII 財務

1	学校及び法人運営の中長期的な財務基盤は安定しているか	3.1
2	学校及び法人運営にかかる主要な財務数値に関する財務分析を行っているか	3.0

3	教育目標との整合性を図り、単年度予算、中期計画を策定しているか	3.3
4	予算及び計画に基づき適正に執行管理を行っているか	3.2
5	私立学校法人及び寄付行為に基づき適切に監査を実施しているか	2.8
6	私立学校法人に基づく財務情報公開体制を整備し、適切に運用しているか	3.1

全体的に低値である。毎年、事業計画や予算計画書を作成し提出している。その事の可視化と周知が不足している。財務状況は、ホームページで掲載している。

教員の事業計画や予算作成への参加方法を検討していきたい。

IX 法令等の遵守

1	法令や専修学校設置基準等を遵守し、適切な学校運営を行っているか	3.6
2	学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか	3.7
3	自己評価の実施体制を整備し、評価を行っているか	3.2
4	自己評価結果を公表しているか	3.7
5	学校関係者評価の実施体制を整備し評価を行っているか	3.8
6	学校関係者評価結果を公表しているか	3.9
7	教育情報に関する情報公開を積極的に行っているか	3.5

全ての項目が3.2以上ではあるが、自己評価や学校関係者評価項目の可視化や改善に向けて取り組んでいきたい。自己評価に関しては、ホームページでも公表している。

X 社会貢献・地域貢献

1	学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	2.7
2	国際交流に取り組んでいるか	1.9
3	学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか	3.0

コロナ禍では、活動が制限され積極的の活動ができなかった。国際交流に関しての取組は行っていない。ボランティアに関することは、「ボランティア活動に関する規程」に定めている。国際交流に関して、どう取り組むか検討していきたい。